



TOHOKU UNIVERSITY

市民公開講座

「環境とエネルギーの安全科学」



—地球と人に優しいエネルギーの供給と維持を目指して—

【講座の主旨】

地球環境保護を意識した安全で安心な電力エネルギーの創成と供給に関する技術の最先端と将来動向につきまして以下の内容で一般市民の方を対象に公開講座を開催いたします。小中高生、あるいは大学生の参加も歓迎いたします。夏休みの自由研究のヒントとしてもどうぞ。

原子炉容器

冷却材入口

冷却材出口

約4

駆動装置

制御棒

強い構造や材料を創る

安全に電気を創る

5 μm

5 μm

割れの発生

使用前(新品)

使用后(破壊)

物は何故壊れるのかを知る

プローバー

測定サンプル

見えな変化を検出し破壊を防止

開催場所: 仙台市市民活動サポートセンター(東二番丁と広瀬通りの角)

開催日時: 7月17日(土)

13:00-14:30 地球に優しい安全なエネルギーの供給と維持

大地 昭生 教授

15:00-16:30 エネルギー関連材料の破壊予知と破壊の未然防止制御

三浦 英生 教授

7月24日(土)

13:00-14:30 原子レベルの計算科学と安全なエネルギー関連材料の研究開発

久保 百司 教授

15:00-16:30 グリーン&クリーンエネルギー(自然エネルギーと燃料電池)

橋田 俊之 教授

申し込み: 講座開始7日前までに東北大学(〒980-8576仙台市青葉区川内41、TEL795-3925、FAX795-7555、Eメール kyom-d@bureau.tohoku.ac.jpへ(先着80名様)

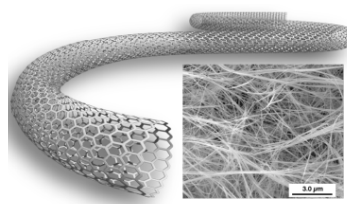
様々な環境で使用される材料の中の原子の振る舞いをコンピューターで見る

蒸発や摩耗粉

表面付着物

摩擦力

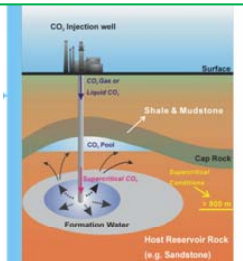
化学反応と力の相互作用



新材料の創成とクリーンエネルギー



二酸化炭素貯留



問合せ先: 東北大学大学院工学研究科
 附属エネルギー安全科学国際研究センター
 三浦 英生 教授
 電話: 022-795-6986, FAX: 022-795-4311
 Eメール: hmiura@rift.mech.tohoku.ac.jp